since 1986

健康と温泉フォーラム第93回月例研究会

「競走馬のリハビリテーション～馬の温泉の役割～」

-Medical Study of Rehabilitation of Racehorses in Themal Bath -

■　主催：特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

共催：一般財団法人日本健康開発財団　特定非営利活動法人日本スパ振興協会

非営利団体地域活性学会

併催：温泉療法医認定研修プログラム（１単位）(予定)

■　日時：2020年1月29日（水）13：30～16：45　受付1300~

■　会場：東京文化会館４階会議室（JR上野駅公園口前）

■　参加費：会員2,000円　（主催者団体、チーム新・湯治（環境省）、温泉療法医会）

一般3,000円　　報道・学生　無料

■　定員：申し込み先着順（定員７０名）

■　プログラム（予定）

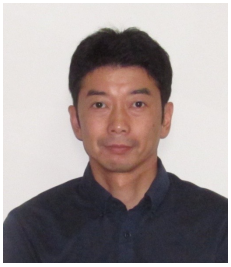
13:30-13:40　論旨説明

13:40-15:00　講演

15:00-15:20　休憩

15:20-16:45　質疑応答

■講師　塩瀬友樹　（しおせ　ともき）（日本中央競馬会競走馬リハビリテーションセンター所長　獣医師）



平成11年、北海道大学獣医学部卒業、JRA・日本中央競馬会に入会。競走馬の臨床医となって20年間で、7回の転勤、5事業所を経験。日本で競走馬の利用できる温泉を保有する施設は、全国で２箇所、その両方、函館競馬場および競走馬リハビリテーションセンターの事業所で通算７年在籍、現在に至る。

■講演要旨

競走馬は、アスリートです。ハードなトレーニング（調教）を行い、競技（競馬）ではより早く走ることを求められ運動器をフル活用するため、筋肉、骨、腱や靭帯に故障を発生します。しかし、故障馬もその程度に応じて適切な休養期間を設け、計画的なリハビリテーションを課すことで、競馬への復帰の可能性は高まります。JRA競走馬リハビリテーションセンターは、「故障馬に対しリハビリを行うことで競馬に復帰させること」に特化した日本で唯一の施設です。ただ、当初からリハビリを主たる業務としていたわけではなく、開設時の目的は「故障馬を温泉療法と環境改善により回復せること」でした。これらの背景をふまえつつ、本講演では湯本温泉の歴史や、馬の温泉療養効果についての研究結果等にも触れながら、ニッチなお仕事「馬のリハビリテーション」についてお話ししてみたいと思います。

E-mail　**info@onsen-forum.jp**　Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書　(各□に✓お願いします)

□　第93回月例研究会（2020年1月19日（水））に出席します。

●お名前（複数可）

・

・

●所属会員　□　健康と温泉フォーラム　□　地域活性学会

□　日本スパ振興協会　□　日本健康開発財団

□　温泉療法医会　□　チーム新・湯治

□　その他

●団体・組織名

●住所　〒

●連絡先　TEL　FAX

E-mail　携帯☎

●お問い合わせ　特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

電話/FAX　03-6804-8575　E-mail info@onsen-forum.jp

●特記（月例研究会テーマへの希望や提案がありましたらお知らせ下さい。）